スポーツメカニクス科

時 期	B巡	単元	レース実践1	教科名	レース実践1	
科 目					発行日	
総時限	30	教科書等 持参品			教科担 当	星 豪

1. 実習の目的(この実習の狙い、目的を明確に記入)

レースを通じてPDCAを学ぶ。またレース運営全般とチームワークを身に付ける。

2. 指導目標(学生をどのようにしたいのか)

・耐久レース全般を責任を持って運営させることでレース運営全般を理解させたい。
・勝つためのレース運営させることで、PDCAの必要性、有効性を身を持って体感させ、自分のものとさせたい。
状態確認→調整値検討→セッティング再調整→走行によるデータ収集のサイクルで課題解決が出来る。

3. 学習目標(学生の目標)

・耐久レース全般を自らが運営することでレース運営全般を理解する。
・勝つためのレース運営をすることで、PDCAの必要性、有効性を身を持って体感し、自分のものとする。
状態確認→調整値検討→セッティング再調整→走行によるデータ収集のサイクルで課題解決が出来る。

4. 学習評価(実技・筆記の割合、主な試験項目)

レース運営のPDCAについて、自己作成のレポートの提出。